

【**帶山西校区・あいさつ運動**】
「おはようございます」「こんにちは」「こんばんは」「お疲れさん」がありがとう」地域では遊ばれんもの明るい元気なあいさつが飛びかいます。あいさつで、安心安全な街「帶山西校区」をめざしています。

【**引き込み線**】
戦時中、水前寺駅から三菱飛行機工場、現在の健康福祉センターまで物資や人を運ぶ輸送経路として鉄道が敷かれていました。今となってはその面影はみられませんが、生活道路として十分役割を果たしています。

【**帶山中学校**】

帶山中学校は平成23、25年度の2回、全日本学校関係強化コンクール中学校の部で特選となり、日本に相当する文部科学大臣賞に輝きました。学校の緑化活動は、国土緑化の推進に大きな役割を果たしています。

【**帶西クリスマス**】
帶西クリスマスは、麻油を活用し、ペットボトルや紙パックなどで作ったキャンドルで帶西小の校庭を飾る「帶西クリスマス」を毎年開催しています。合唱部の得意切った歌声が、参加者の心を優しく包み込んでくれます。

【**藩器堀川**】

藩器堀川は、徳山三山の一つ、小山山を源とし、校区内を流れて水前寺、江津湖、加勢川を経て緑川に合流し、海に至る一級河川です。桜の花が散る頃は川面がピンクに染まります。

【**熊本競輪場**】
昭和25年7月にできた熊本競輪場は「走馬」と呼ばれる日本一長い直線コースを持つ日本最南の競輪場です。競輪事業であげた収益は熊本市の一般会計に繰入れられており、市の財政に貢献しています。

【**帶山西小学校プール**】

帶西小のプールは、なんと道路をはさんだ向かい側にあり、交通事故などの心配があります。また、移動に時間がかかるといいます。プールを移設するなど、一刻も早い解決が望まれます。

【**帶西地域コミュニティセンター・廃埃焼却場跡**】
帶山西地域コミュニティセンターが建つのは、戦後廃埃焼却場があり、家庭から出るゴミを焼いていた。大きな煙突から煙がモクモク出ていて、風下になると独特の匂いで悩まされました。

【**ふれあい給食**】

帶西小の子どもたちがおはじ、お手玉、あやとりなどの遊びを地域の人々から教えてもらい、遊びには一緒に給食をいただくお楽しみ会。ふれあい給食は、世代間交流の楽しい集いです。

【**子育ての集い**】
地域全体で子どもの健やかな成長を見守り、「子育ては楽しい」と感じることができるサークル「帶山西校区子育ての集い」です。会場となる地域コミュニティセンターは、多くの参加者で賑わいます。

【**市営バス車庫跡**】

帶西小が開設したのは昭和54年4月、それまでは熊本市交通局市営バス所、市営バスの車庫がありました。たくさんあるバスが並んでいたところは生まれ変わって、子どもたちが元気に走り回る運動場になっています。

【**阿蘇・熊本城・金峰山**】
熊本市の高台に位置する帶山西台地からは、阿蘇山、西に熊本城、金峰山を眺めることができます。しかし都市化が進む高層ビルやマンションが増えたため、しだいに見晴しが悪くなっています。

【**マリア幼稚園・かつば保育園**】

帶山西校区にあるマリア幼稚園、かつば保育園は、それぞれマリアさま、かつばさまが守り神。園児たちはみんな仲良く、明るく元気いっぱいに過ごしています。

【**帶山橋**】
帶山西小学校横の藩器堀川にかかる帶山橋は、長さ約10mの短い橋です。みんな気づかずに渡っている橋ですが、大通りにかかる橋として重要な役割を果たしています。

【**東部Y.M.C.A.**】

東部Y.M.C.A.は、熊本市で2番目の地域Y.M.C.A.として、昭和46年2月、保田窪本町、現帶山西2丁目に誕生しました。建築科、日本語科、生涯学習の3つの事業を中心に、地域社会に必要とされる人材育成を行っています。

【**託麻ヶ原**】
帶山西校区一帯は昔は託麻ヶ原と呼ばれたのだらかな丘陵地帯で、畑作主体の農村でした。昭和28年の大水害以降は、この一帯が高台であることから急速に宅地化が進み、今は調和のとれた住みやすい街となっています。

【**けやき通り**】

帶山西2丁目の通称「けやき通り」は、新緑の5月頃に散歩すると、風が香るような気持ちになります。子どもたちがスキップしながら、元気に登校しています。

【**帶山練兵場**】
戦前、帶山西・保田窪一帯には兵士を訓練する広大な練兵場がありました。その頃は、兵舎や倉庫が建っていただけでしたが、現在では住宅地が広がり、ビルやマンションも多く賑やかな街になりました。

【**老人会・グラウンドゴルフ**】
朝早くから高齢者が帶西小の運動場や帶西むらさき公園でグラウンドゴルフを楽しんでいます。高度な技術を必要とせず、ルールも簡単です。ピットリンスポーツです。

【**町内対抗スポーツ大会**】
帶山西校区では、卓球、バドミントン、ソフトバレーボール、ミニバレーボールなど、帶山西校区体育協会主催の各種スポーツ大会を開催しています。町内対抗ですが、勝敗は二の次、みんな和やかにプレイしています。

【**資源物集回収**】
帶山西校区の各町内自治会では、ごみ減量を推進するたけ、新聞紙、雑誌、段ボール、アルミ缶、牛乳パックなどの資源物を定期的に回収しています。資源物の売却代金は町内自治会や老人会、子ども会の活動費にあてられます。

【**校区体育祭**】
子どもからお年寄りまで参加する、帶山西校区で一番大きな行事が校区体育祭です。毎年10月の第3日曜日は、1町内から5町内まで優勝を目指して競技が繰り広げられます。

【**N.T.T 帶山電話局**】

帶山西台地の一番高いところに建つN.T.T 帶山電話局。屋上にはソーボルの電波塔が熊本の街を見下ろしています。帶山西校区はもう、熊本市のどこのどこから見ても見える帶山西校区のランドマークです。

【**保田窪放水水路**】

藩器堀川は大雨のたびに氾濫していたが、平成元年に保田窪放水水路ができてからは、川の水を江川に流すことができます。大雨の心配がなくなりました。

【**帶西応援隊**】

帶西応援隊は、平成16年3月におやじの会として発足し、平成17年度に現在の名称に変更。帶西の児童を愛し、校区を愛する人なら誰でも参加できる団体となり、児童や校区を元気にする様々な活動を続けています。

【**大通り**】

帶山西・保田窪地区は昭和30年代まで土ぼり、泥にぬかるる悪路ばかりでした。東バイパスがJ.R渡鹿野一路切まで伸び、大通り、バスも走り、校区を縦断する快適な道路となっています。

【**帶西つ子**】

帶西小の校訓は「やる気をもって、やさしく、かしこく、たくましく」です。子どもたちはみんなで力を合わせ、困難なことに出会っても、最後まであきらめずにがんばる強い意志を持っています。帶西は健在です。

【**紫草・帶西むらさき公園**】

帶山西小の校門横にそと咲いている紫草を語るむらさきの花万葉集に歌われた託麻野に生かす、帶西小学校歌に挿入されることも、新しくできた帶西むらさき公園でもたくましく育っています。

【**防犯パトロール**】

帶山西校区では、防犯協会が主催する年4回の防犯パトロールに、校区全体が協力しています。各町内自治会、どこから20名以上の住民が集まり、校区内をくまなくパトロールして住民に防犯を呼びかけています。

【**町内対抗スポーツ大会**】

帶山西校区では、卓球、バドミントン、ソフトバレーボール、ミニバレーボールなど、帶山西校区体育協会主催の各種スポーツ大会を開催しています。町内対抗ですが、勝敗は二の次、みんな和やかにプレイしています。

【**町内対抗スポーツ大会**】

帶山西校区では、卓球、バドミントン、ソフトバレーボール、ミニバレーボールなど、帶山西校区体育協会主催の各種スポーツ大会を開催しています。町内対抗ですが、勝敗は二の次、みんな和やかにプレイしています。

【**資源物集回収**】

帶山西校区の各町内自治会では、ごみ減量を推進するたけ、新聞紙、雑誌、段ボール、アルミ缶、牛乳パックなどの資源物を定期的に回収しています。資源物の売却代金は町内自治会や老人会、子ども会の活動費にあてられます。

【**帶山西小学校**】
昭和54年4月に開校した帶山西小学校。①英訳と挨拶、②明るい学校、③意欲に満ちた伸びゆく学校、④みんな生き生き元気な学校、⑤ムラサキ花咲ききれいな学校を目標にがんばっています。

【**アートボリス事業**】

校区には、くまもとアートボリス事業で建設された県営団地が2ヶ所あります。各住戸には中庭やテラスがあり、常に外部と接する一つのモデルとして全国的に有名な団地です。

【**心とからだのいきいき教室**】

帶山西校区では、高齢者の皆様が楽しく、いきいきと地域で暮らしていけるように、地域コミュニティセンターと東水前寺公民館で毎月1回、いきいき教室を開催しています。体操やゲーム、講話など多くのプログラムが用意されています。

【**伝承遊び**】

伝承遊びの日には、子どもたちが校区の会として発足し、平成17年度に現在の名称に変更。帶西の児童を愛し、校区を愛する人なら誰でも参加できる団体となり、児童や校区を元気にする様々な活動を続けています。

【**競輪場通り夏祭り**】

いろんな出し物で賑わう「競輪場通り夏祭り」。会場は多くの屋台が並び、金魚すくいなど楽しい遊びもあり、身動きがきかないほどの人出です。盆踊りが始まる頃、会場は最高潮に達します。

【**もちつき大会**】

毎年年末になると、帶西小で「もちつきと伝承遊び」が行われます。大人、お餅をつきます。できあがるとみんなと一緒にいただきます。豚汁もありです。

【**東水前寺バス停**】

東バイパスと県道戸島線が交差する付近には、旧町名の名残をとどめる東水前寺バス停が6か所あります。交差バス、都市バスの路線がすべて通じている便利な場所となっています。

【**J.R 豊肥本線**】

校区の北側を通るJ.R豊肥本線。熊本市と光の森、大津、阿蘇方面を結ぶ大動脈です。通勤通学には車いすの間に正確な電車が、一番利用客がしだいに増えています。

【**町内対抗スポーツ大会**】

帶山西校区では、卓球、バドミントン、ソフトバレーボール、ミニバレーボールなど、帶山西校区体育協会主催の各種スポーツ大会を開催しています。町内対抗ですが、勝敗は二の次、みんな和やかにプレイしています。

【**資源物集回収**】

帶山西校区の各町内自治会では、ごみ減量を推進するたけ、新聞紙、雑誌、段ボール、アルミ缶、牛乳パックなどの資源物を定期的に回収しています。資源物の売却代金は町内自治会や老人会、子ども会の活動費にあてられます。

【**帶西まつり**】
帶西小でのステージ発表、友愛セー、地、おいしい食、パーティ、子どもたちや地域コミュニティセンターでの作品発表など、帶西まつりは、日中みんな楽しんでるイベントです。毎年大勢の参加者で賑わいます。

【**ささえりあ帯山**】

地域で暮らす高齢者の①総合相談支援、②介護予防ケアマネジメント、③包括的、継続的ケアマネジメント、④権利擁護などを担う機関が、ささえりあ帯山です。介護支援、保健社会福祉の専門職がサポートします。

【**校区防災の日**】

帶山西校区自治協議会では、平成22年度から毎年9月の第1土曜日を校区防災の日と定め、校区全体で防災訓練を実施し、住民の避難の強化と防災意識の向上に努めています。

【**東バイパス**（国道5号線）

帶山西校区の東側を通る東バイパス（国道5号線）は、熊田山前から近見に至る熊本の大動脈。沿線には病院や大型スーパー、車庫関係の店舗など、多くの施設が切れ目なく続いています。

【**校区防災倉庫**】

いざという時のために、校区防災倉庫は、一度に300人分の料理ができる移動炊飯器が2台用意されており、もちつき大会では調理も兼ねて豚汁を作り、実際に役立っています。

【**防犯灯**】

安心、安全な街に欠かせない防犯灯。以前は白熱電球や省エネ電球でしたが、省エネや電気料、金節減などが、LED化が進み、維持管理費が安く済み、街もさらに明るくなりました。

【**帶西小と宮城電気沼津市小学校の交流**】

東日本大震災で学校や家を失ってしまった小学生を助けようと、帶西小のあるクラスが中心となり、宮城電気沼津市小学校に本心を贈ってきました。現在では帶西小全体のプロジェクトとして取り組んでいます。

【**資源物集回収**】

帶山西校区の各町内自治会では、ごみ減量を推進するたけ、新聞紙、雑誌、段ボール、アルミ缶、牛乳パックなどの資源物を定期的に回収しています。資源物の売却代金は町内自治会や老人会、子ども会の活動費にあてられます。